

山口県立山口図書館編

防長郷土史料目録

マツノ書店

復刻に際して

■この目録は発行当時の所蔵を示すもので、その後、山口県文書館の設置や山口県立山口図書館の分類再編等によってコレクションの形態を変え、現在では山口県立山口図書館、山口県文書館、山口県立博物館に所蔵されています。

■刊行後七十年以上も経過しており、所在不明の史料があるかもしれません。

平成十三年七月

山口県立山口図書館

目次

本巻

①写本	5
②刊本	19
追加第一	
①写本	55
②刊本	67
追加第二	
①山口県委託藩政時代旧記目録	83
②山口・小郡両宰判旧記目録	107

復刻にあたって三冊を一冊に合本しましたが、原本の頁数は残したまま、各頁の下に新しい頁数を記しました。

凡例

本目録は大別して寫本、刊本となす

寫本は

(一)防長兩國

(二)地方

(三)大内氏

(四)毛利氏

(五)個人

(六)古文書

(七)遺墨

(八)古圖

(一)、(三)、(四)、(六)、(七)は何れも書名の五十音順、(二)及(八)は郡別となし(五)は著者名、書名を問はず個人本位として五十音順に配列す

刊本は概ね維新の前、後に分ち

以前を

(一)防長兩國

(二)舊藩時代

(三)毛利家

(四)宗藩

(五)支藩

(六)個人

以後を

(七)山口縣

(八)郡

(九)地方

(一〇)個人

(一一)地圖

(一二)寫眞、繪圖、板畫、碑銘、拓本

に分ち配列の順序は寫本の例に依る

参考として防長古版圖書、板木、木活字を附記す。

以上昭和三年十月本館々報第一三年第一號迄の圖書を収録す

塩製秘録	三浦源藏 (三田尻塩田大會所原本)	三	〇七四	六〇二
周府金石誌	(佐波郡小野村田中忠市原本)	一	〇七〇	二四二
山口あほう草	(文政九戊之年三月云々奥書アリ)	一	〇七〇	七〇四
山口枝折	勝間園葩	一	〇七〇	七〇〇
山口名勝舊蹟圖誌	近藤清石、卷二以下寫本)	八	〇七四	一八四五
卷一 山口町	卷二 宮野村	卷三 下字野令村	卷四 上字野令村	卷五 同上
續卷二 秋穂村	續卷三 嘉川村、井關村、東岐波村、西岐波村	續卷一 大道村		
赤妻古墳	近藤清石	一	〇七四	一八五二
覺隠温古志		二	〇七一	一〇三
龜山銅像除幕式之日遺物展覽目錄		一	〇七四	六九二六
祇園會由來記		一	〇七〇	七〇三六
大道寺に關するピリオン氏の説明	佛ピリオン	一	〇七一	三〇〇
氷上山興隆寺縁記	(同寺所藏原本ニ依ル) 大内盛見	一	〇七一	五二二
氷上山興隆寺之圖	平野蕉齋臨寫	一	一〇七	五二二
關雲志	釋雲外撰 (泰雲寺原本)	一	〇七一	一〇二二
關雲志	下卷 (龍福寺原本)	一	〇七一	一〇二二
防州山口築山屋形盛衰記	烏田貫通 (龍福寺原本)	二	〇七四	一〇九
防州吉敷郡湯田村温泉記	田中淳碩記 (野原好五郎原本)	一	〇七〇	七〇七
龍泉寺縁記	豊後阿闍梨一永記 寛永七年 (龍福寺原本)	一	〇七一	八二〇
瑠璃光寺五重塔之記	(瑠璃光寺原本)	一	〇七〇	七〇三
保寧山瑠璃光禪寺十境之偈	大愚宗演	一	〇七〇	七〇三
こばれ萩		冊	分類	番號
長陽三郡不求人	(萩圖書館原本)	一	〇七〇	七〇七
長門國萩明倫館書庫目錄	(萩圖書館原本)	一	〇七一	五〇一
萩古實未定	(増補周防記一一)	一	〇七〇	二四〇
萩古圖屏風		一	〇七〇	五〇九
萩地變動始末	山口縣編 (渡邊菅吾原本)	二	〇七〇	五〇四
萩の古幹	近藤清石	一	〇七四	一八四七
萩廼落葉	(史談會原本)	一〇	〇七〇	三三二
萩めぐり	(舊教科書)	一	〇七一	七〇三
八江萩〇一日遊一名萩道草〇四季の長歌〇都登り〇東下り〇東海道往來〇源氏〇寺子式目〇築山教訓書〇初登山手習教訓書〇江戸道中記		二	〇七〇	五〇三
瀬城三十六勝記	山縣篤藏 明治三三	二	〇七〇	五〇三
武家萬代記	三島海軍軍日記	一	〇七四	六八九
風説萩の枝折	(史談會原本)	五	〇七〇	三三二
拾遺萩の枝折	(史談會原本)	五	〇七〇	三三二

越氏塾講釋面着 慶應元

一 〇七二 〇六〇

越氏塾由來並修補米銀凡之附立 文化七

一 〇七二 〇六〇

〇

豐府志略 平井温故

五 〇七〇 四〇八

下關御開作風土記

(奥書ニ此書物天保五年頃調候ト相見候云々トアリ)

一 〇七〇 三二五

(三) 大内氏

冊 分類 番號

大内家文學工藝考土代 總雲提風ヲ見ヨ

〇七四 一八四六

大内様御家根本記 (言延覺書)

一 〇七四 〇八五

大内氏實錄引用書 近藤清石

七 〇七四 一八三二

大内氏の文化 (史學第一卷第三號第二卷第二號ヨリ) 伊木壽一

一 〇七四 〇一一

大内盛衰記 平佐忠之 (龍福寺原本)

二 〇七四 五三三

關西野乘 大内多々羅軍記 自一卷至六卷、別冊挿畫 文政二二一 (宮野圖書館原本) 白頭子柳魚編演

七 〇七四 五二四

大内飯器 近藤清石

一 〇七四 一八五三

大内夢物語 (帝國圖書館原本ニ依ル)

一 〇七四 一八三二

多々良姓系圖注入 一—五 鶴岡五良左衛門 寫本 享和二 (鹿野村藤井善一原本ニ依ル)

五 〇七四 三九〇

氷上山興隆寺緣記 (同寺原本ニ依ル) 大内盛見

一 〇七二 五二二

氷上山興隆寺之圖 平野蕉齋臨寫

一 〇七二 五二二

防州山口築山屋形盛衰記 烏田貫通 (龍福原本)

二 〇七四 一〇九

元就様大内義隆へ (多賀神社原本) 見參之節饗應一件

一 〇七四 六八九

(四) 毛利氏

家來覺書 村上切腹之事 渡邊家之事

二 〇七〇 一六一

江氏家譜 (公爵毛利家記録科原本)

三 〇七四 六八四六

新裁軍記 小倉彦平、小田村文助、山根七郎左衛門 (公爵毛利家記録科原本)

二 〇七四 六八九三

御國政御再興記寫

一 〇七〇 六八二〇

御國政御再興記附錄寫

一 〇七〇 六八一

御高札之寫

一 〇七〇 六八〇五

公爵毛利家記録並書籍目次

四 〇七四 六八二三

三家親睦卷寫 (子爵吉川家)

一 〇七四 二〇一一

毛利家記 (内閣文庫原本)

六 〇七四 六八一

毛利家制法

一 〇七〇 六八〇六

〔毛利家〕御家頼人數帳並武具定之事其他

一 〇七四 六八三四

毛利侯大老久世大老和守へ申述寫其他

一 〇七〇 六八〇三

毛利氏記録類纂 近藤清石

一九 〇七四 一八五四

毛利氏系譜 (大田報助原本)

一 〇七四 六八四五

毛利寶藏文書考證首卷、五十五卷 大田報助

五六 〇七四 〇八八二

毛利明和年間御沙汰書	一	〇七四	六八二五
毛利千句註一名兩吟千句 紹巴昌叱	一	〇七三	六八〇
毛利元就兩公家誠 瀧長愷漢譯 (村田峰次郎原本)	一	〇七四	六八九八
毛利輝元考證論斷 (公爵毛利家記錄科原本)	一〇五	〇七〇	六八〇七
問ヶ條之寫	一	〇七〇	六八二二
嚴島合戰覺書	冊	分類	番號
嚴島志 (藝備古跡志ニ據ル)	一	〇七四	六八九八
嚴島陣 榎埜勝忠(作右衛門尉)	一	〇七四	六八九八
藝州嚴島合戰	一	〇七四	六八九八
陰德太平記 香河正矩 正徳二 (卷五一、五二補寫)	四	〇七四	一〇〇
雲陣茶話附雲陣夜話補遺秘傳 曲直瀬道三	二	〇七四	六八九八
〔桂〕岌圓覺書	一	〇七四	六八九八
告志篇 毛利齊修	一	〇七四	六九〇三
江就記	二	〇七四	六八九七
小早川隆景公行狀記 (貝原益軒著黒田家譜卷第九ヨリ抄出)	一	〇七四	一八二
杉新左衛門覺書	一	〇七四	六八九八
靖恭公遺事 笠録村田順之感吟十六篇	二	〇七四	六八九八
秘密鏡	一	〇七〇	六八〇八

松岡覺書	四	〇七四	六八
毛筑前様御贈寫相模國御備場惣奉行被承仰候一件記録	一	〇七四	二二九二
元就公献納御即位料件 (村田峰次郎原本)	一	〇七四	六八九八
隆元公請勅件	一	〇七四	六八九八
元就公尊王事蹟補遺 兼重慎一 (村田峰次郎原本)	一	〇七四	六八九八
元就公大小御合戰度數	一	〇七四	六八九六
元就様大内義隆(見 (多賀神社原本) 參之節變應一件)	一	〇七四	六八九八
森脇覺書	一	〇七四	六八九八
吉田物語	一六	〇七〇	六四〇
(五) 個人	冊	分類	番號
徂徠集典故卷上 飯田居謙(子逸)	一	〇七四	〇三三四
聖林唱和 伊勢華編 明治二一 (帝國圖書館原本)	一	〇七四	〇三三二
井上馨卿傳 (史談會原本)	一	〇七四	〇二四一
秋庵今津先生年契 (三田尻今津利馬原本)	一	〇七四	〇二七七
桐園今津先生集 香川政一編 (三田尻今津利馬原本)	一	〇七四	〇二六
桐園遺稿○桐園今津先生墓誌銘○桐園年契	一	〇七四	〇二九二
傳信錄 入江子遠(吉田矩方、久坂實甫評語書入)自筆	一	〇七四	〇四〇九
遜庵詩集六卷 宇都宮由的 (正徳三年刊、帝國圖書館原本)	一	〇七四	〇六〇一
藍泉詩集 役親 (明遠館叢書五六、帝國圖書館原本)	四	〇七四	〇六〇

藍泉新話	役觀 (兒玉文庫原本)	一	〇七四	〇六〇
藍泉文集	役觀 (兒玉文庫原本)	一四	〇七四	〇六〇
藍泉漫筆	役觀 (兒玉文庫原本)	一	〇七四	〇六〇
燒痕餘草上下	(大田報助手記原本)	二	〇七四	〇八一
毛利氏系譜	(大田報助原本)	一	〇七四	六八五
毛利寶藏文書考證	大田報助編	五	〇七四	〇八二
大村益次郎雜著		四	〇七四	〇八三
	一 三兵答古知幾(前編卷八)			二 柏工須知
	四 凡例掲紙、御觸之寫			三 丘陵戰
周禮醫師職鈔解	岡研介	一	〇七四	〇九三
天造堂漫筆	岡研介	一	〇七四	〇九三
攬淚集	岡本栖雲	一	〇七四	〇九〇
分類唐詩趣	小倉貞(尙齋)編 (享保年中刊、洞春寺原本)	三	〇七四	〇八四
○		冊	分類	番號
唐詩品彙	片山順甫手寫 (卷末ニ寛政六年甲寅秋九月五日夜燈下謄寫卒業。鳳翔山人行年五十五歳云々トアリ)	三	〇七四	一〇二六
桂廣保申上候控	並虫枯御由書	一	〇七四	一〇三二
雲來起予吟草	勝間田稔 (明治二六)	一	〇七四	一〇六四
詩歌讀方其他ニ就キ百太郎ニ與フル書	勝間田盛稔 (漫翁)自筆	一	〇七四	一〇六三
回瀾條議	久阪通武	一	〇七四	一四〇

大道通論	黒神直民	一	〇七四	一五二
赤妻古墳	近藤清石	一	〇七四	一八五二
大内家文學工藝考士代	觸雲捉風ヲ見ヨ 近藤清石	一	〇七四	一八四六
大内氏實錄引用書	近藤清石	七	〇七四	一八三二
大内飯器	近藤清石	一	〇七四	一八五三
忍熊王敗軍路次考	近藤清石	一	〇七四	一八五一
汲古集	近藤清石編	一	〇七四	一八五〇
觸雲捉風	近藤清石 明治四四 (上卷大内家文學考士代、下卷工藝考士代)	二	〇七四	一八四六
國史所見防長事考	近藤清石	一	〇七四	一八三三
近藤家譜	近藤清石	一	〇七四	一八三三
霜堤雜草	近藤清石	一五	〇七四	一八三九
霜堤居雜錄	近藤清石	一	〇七四	一八五九
霜堤居藏書目錄	近藤清石	一	〇七四	一八五九
新撰防長名所方角抄	近藤清石	一	〇七四	一八七一
正閨史料	近藤清石 明治三九	一四	〇七四	一八三七
長門國舊族誌二卷	近藤清石	一	〇七四	一八五
萩の古幹	近藤清石	一	〇七四	一八四七
瀨城明倫館學頭次第	近藤清石編	一	〇七四	一八四九
防長古城墟誌	近藤清石	二	〇七四	一八五五

防長古文書誌	近藤清石	明治三八	三三	〇七四	一八四〇	
防長文苑誌	近藤清石	明治三八	一	〇七四	一八四二	
宗像大宮司文書	近藤清石		四	〇七四	一八五六	
訂正宗像大宮司系譜	近藤清石		一	〇七四	一八五九	
毛利氏記録類纂	近藤清石編		一九	〇七四	一八五四	
山口縣風土誌	近藤清石編		一〇八	〇七四	一八五九	
山口縣誌	卷一、二縣誌	卷三一—四國誌	卷一五—二五郡誌			
山口縣誌	卷二六—二五四町村誌	卷二五五市誌	卷二五六、二五七莊保誌			
山口縣誌	卷二五八—二八三人物誌	卷二八四—三〇五金石文誌				
山口縣風土誌	莊保誌	近藤清石編	(山口縣風土誌卷二五六、二五七)	二	〇七四	一八四八
山口縣風土誌	防長人物誌	近藤清石編		五	〇七四	一八四八
山口縣風土誌	金石文誌	近藤清石編		七	〇七四	一八四八
山口名勝舊蹟圖誌	近藤清石		八	〇七四	一八四五	
和文典型原名和文吾師抄	近藤清石編		五	〇七四	一八五六	
和名鈔諸國郡鄉考辨	近藤清石		一	〇七四	一八五五	
天穗日命傳	近藤芳樹注進	(六丁)	(吉田祥朔原本)	一	〇七四	一八八一
淫祠論	近藤芳樹			一	〇七四	一八八四
歌合卷三〇至三四	近藤芳樹判			一	〇七四	一八八二
玄上考	田中(近藤)芳樹			一	〇七四	一八六五

近藤芳樹自筆稿本	(和漢醫藥ノ由來ヲ説キテ防長ニ州ノ養ヲ獎勵シタルモノ)	一	〇七四	一八六九	
征韓起原	近藤芳樹	一	〇七四	一八七三	
佐々木向陽先生傳	三井誠之進	一	〇七四	二〇八二	
新葉和歌集	静間美積書入	四	〇七四	二二八	
朝鮮渡海日記	下瀬七兵衛尉頼直	文祿二	一	〇七〇	二二三
杉家畧系圖並ニ周慶大姉記	(徳山遠藤家原本)	一	〇七四	二二二	
中國描談	(周防商人宗設)	一	〇七四	二八〇	
都の玉さぬ	一字庵菊舍自筆	文化一〇	一	〇七四	二二二
九州紀行	瀧長愷	一	〇七四	三〇二五	
はし立	瀧長愷	一	〇七四	三〇二六	
老子抄	瀧長愷	一	〇七四	三〇一一	
鈴録論	武田泰信	二	〇七四	三〇六三	
錫類集並附録	(竹申阿英事績)(西岐波文庫原本)	一	〇七〇	三〇〇	
昨日の花	田邊玄齡	一	〇七四	三〇八	
落梅日記	田邊玄齡	一	〇七四	三〇八一	
樂譜	茅原定(茅窓)	一	〇七四	三三三	
土屋蕭海	筆衛靈公開陳於孔子之一節筆問	一	〇七四	三四二	

蕭海遺文	土屋棧卿	一	〇七四	三四二
○				
官暇謾吟	内藤昌盈	二	〇七四	四〇〇
長井雅樂建白書	(吉田祥朔原本)	一	〇七四	四一〇
拾集錄	永屋鋪計手記	一	〇七〇	四〇〇
○				
初秋の夢	永屋鋪計手記	一	〇七〇	四〇一
學政私議	長松幹手記	一	〇七四	四一四
中山三屋子	(私立都濃郡教育雜誌第拾九號ヨリ)	一	〇七四	四一七
乾島略誌	新山政辰	一	〇七四	四二二
球湖先生詩鈔	新山忠	一	〇七四	四二二
墨香文詩	能美遠手記	一	〇七四	四八三
能美藏櫃記拔書		一	〇七〇	四八〇
○				
思慕餘事	波多野成	一	〇七四	五〇二
證心餘錄	天山遺事附 東崇一	一	〇七四	五二一
板屋集	弘正方自筆歌集	一	〇七四	五二四
課餘小草詩稿自筆本	福永淑	一	〇七四	五三二
課餘小草詩抄	福永淑	一	〇七四	五四五
課餘小草詩鈔卷一	福永淑(紅雪) (吉田祥朔原本)	一	〇七四	五四三

課餘小草文鈔上卷	福永淑 (吉田祥朔原本)	一	〇七四	五四三
翠崖詞歌抄	福原元備	一	〇七四	五六〇
自他問答	布施御牆 (他所問答ノ未定稿カ)	一	〇七四	五四〇
他所問答異本	布施御牆	一	〇七四	五四一
祖宗論	船越守愚	一	〇七四	五六二
○				
論語拔萃	松岡爲憲	冊	分類	番號
豆中遊乘	松田子健 (楫取男爵家原本)	一	〇七四	六〇〇
累歲乘利鑑	松本彦右衛門	一	〇七四	六〇三
常々草	三阪美信	一	〇七四	六二七
村田清風財政改革献言		一	〇七四	六四八
村田清風自筆稿本		五九	〇七四	六四九
海防糸口	村田清風	一	〇七四	六四二
漁翁若話	村田清風	一	〇七四	六四五
松齋遺文	村田清風	一	〇七四	六四一
清風存意	村田清風	一	〇七四	六四七
清風餘音	村田清風 (村田峰次郎原本)	一	〇七四	六四九
長夜寢言	海防策 村田清風	一	〇七四	六四六
病翁宇波言	村田清風(六十九歳嘯雨)	一	〇七四	六四三